

# 環境バイオテクノロジー学会2011年度大会／年会シンポジウムのご案内

日 時：平成23年6月20日（月）-21日（火）

会 場：東京大学弥生講堂、東京都文京区弥生1-1-1

(<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>)

参加費：会員2,000円、非会員 5,000円（学生は無料）

懇親会費：一般(会員、非会員とも) 5,000円、学生 3,000円

いずれも当日受付にてお支払いください。

スケジュール：

1日目【20日（月）】

13:00～14:00 一般講演会 (於：一条ホール)

14:10～16:20 ポスター発表 (於：セイホクギャラリー)

16:30～17:30 一般講演会 (於：一条ホール)

17:45～19:45 懇親会 (於：セイホクギャラリー)

2日目【21日（火）】

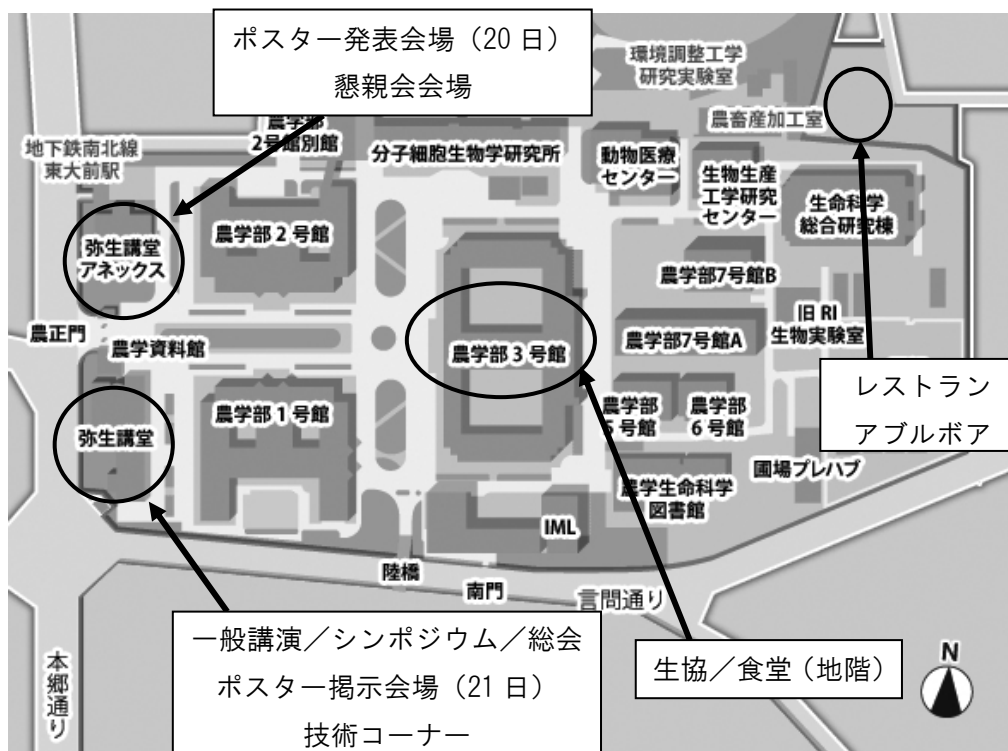
9:30～12:00 年会シンポジウム (於：一条ホール)

13:30～15:40 一般講演 (於：一条ホール)

16:00～17:00 総会 (於：一条ホール)

両日とも、弥生講堂ロビーにて技術コーナー（企業展示）を設置します。

会場案内図：



## 第44回環境バイオテクノロジー学会シンポジウム

### 「復旧・復興への環境バイオテクノロジーからの提言」

東日本大震災の被害は直接的、間接的なものを合わせると極めて多岐にわたっており、復旧・復興には幅広い分野の知識と経験が必要です。環境バイオテクノロジーがこれまでに積み上げてきた学術・技術体系のなかから、いくつかを取り上げて話題提供いただき、復旧・復興へ向けての貢献について発信します。

#### 「海洋流出油のバイオレメディエーション小規模現場試験」

牧秀明先生（国立環境研究所）

#### 「津波被害による生態系の攪乱とその修復の可能性」

加藤広海先生（東北大学）

#### 「バイオによるアスベスト迅速検出」

黒田章夫先生（広島大学）

#### 「下水汚泥バイオマスからのエネルギー生産 ―嫌気性消化の促進と消化ガス発電―」

小松和也氏（栗田工業）

#### 質疑及び総合討論

参加登録：参加希望の方は、以下の（１）から（７）までの情報を明記し、E-mailにて下記連絡先に6月13日（月）までにお申し込み下さい。参加費は当日受付にて申し受けます。当日の参加も可能ですが、なるべく事前登録をお願いします。なお、（１）から（４）は例に従って記入し、（５）から（７）は選択肢よりお選び下さい。

- （１）名前（姓／名）：（例）栗栖／太
- （２）名前ふりがな（姓／名）：（例）くりす／ふとし
- （３）所属：（例）東京大学 大学院工学系研究科
- （４）メールアドレス：（例）jseb2011@env. t. u-tokyo. ac. jp
- （５）参加形態：参加のみ・口頭発表・ポスター発表
- （６）懇親会：参加・不参加
- （７）身分：一般会員・一般非会員・学生会員・学生非会員

参加・発表申込み／問合わせ連絡先：

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院工学系研究科附属水環境制御研究センター 環境バイオテクノロジー学会2011年度大会事務局（担当・栗栖・青木 E-mail: jseb2011@env. t. u-tokyo. ac. jp）

2011 年度大会実行委員長

栗栖 太（東京大学大学院工学系研究科）